

中古消防車援助事業 報告書

平成 21 年度

サモア独立国 消防防災サービス局 (FESA)



サモアの子供たち(日本のODAの小学校再建計画で校舎引渡式を実施)

平成 22 年 7 月

社団法人 日本外交協会

1. 本事業の趣旨

日本において、救急自動車・消防自動車・塵芥収集車といった特殊自動車は、自治体の管理下で所有・利用され、一定期間の後に廃棄される。ただし、処分直前までは予備車として、各消防本部や各自治体にて整備された状態で保管されているのが通常である。日本国内で使用し続けることが困難になった中古車両でも、使用中の保管・整備が徹底されているため状態は良く、このような車両が不足している開発途上国からは、ぜひ使用したいという要請が多い。

社団法人日本外交協会では、各自治体やその消防本部に対して、車両廃棄予定を調査の上、要請条件に合うものを譲渡していただけるよう、協力を依頼している。譲渡を受けた車両は、引き取り、整備・修理、輸送の手配等を日本外交協会の責任において行い、要請のあった途上国に送り届けることになる。その際には、外務省と協議しながら、政府開発援助（ODA）の中の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」を利用し、その後5年間程度は使用してもらえるような状態で現地へ搬送している。

2. 要請団体

サモア独立国 消防防災サービス局（FESA）

3. 供出団体と譲与車両 消防車：5台

	車種	供出団体	メーカー	車台番号	年式
1	ポンプ車	佐倉市八街市酒々井町 消防組合消防本部	いすゞ	NKR66E7115888	1994年
2		坂戸・鶴ヶ島消防組合 消防本部		NKR66E7115424	1993年
3	水槽付ポンプ車	比企広域市町村圏組合 消防本部	日野	FD3HEA10518	1991年
4	救助工作車	所沢市消防本部		GD3HGA10412	1993年
5	化学消防車	東海村消防本部	三菱	FP413J-500006	1986年

4. 実施の経緯

<要請の背景>

サモア独立国では、2009年9月より道路交通法が改正され、日本と同じ右ハンドル車が合法となった。この機会に日本からの中古消防車の寄贈を受けたいという要請が

当協会に届き、同国を兼轄する在ニュージーランド日本大使館の資金を得て、当協会から中古消防車を寄贈することとなった。

首都アピアの中心地で19年活躍した消防車が更新時期になり、住宅街や商業施設が急速に発展していく地域で、すぐに消火活動できる車両を必要としていること、アピアの2番目に大きい駅は工業地区で、激しい火災に対応できる長距離放水可能な車両を配備していないため寄贈を希望していること、消防防災サービス局（FESA）は化学消防ポンプ車を持っていないが、今回新たに導入することによって、最前線での活躍が期待されること等から、ポンプ車2台、水槽付ポンプ車、救助工作車、化学消防車各1台の5台の寄贈を決定した。

<輸送と整備について>

車両は日本の国内で整備した上で輸出している。内部の装備点検、必要な部品の交換、外装塗り直しに加え、車両の前面、及び側面には、日本の援助として送ったことを示すODAマークや、交差して並ぶサモア独立国と日本の国旗を貼付した。

<セレモニーについて>

2010年4月30日、首都アピアにて、車両の引渡式が盛大に行われた。この式典では、同時期に当協会から同国の国家保健サービス局に寄贈した救急車4台の引渡式も行われた。

当日はトゥイラエパ首相、高橋利弘大使、レイアタウア駐日大使に加え、日本政府を代表して西村智奈美政務官らが出席した。

トゥイラエパ首相から日本からの寛大な支援に感謝する旨の挨拶があった。

5. 要請から実施までの流れ

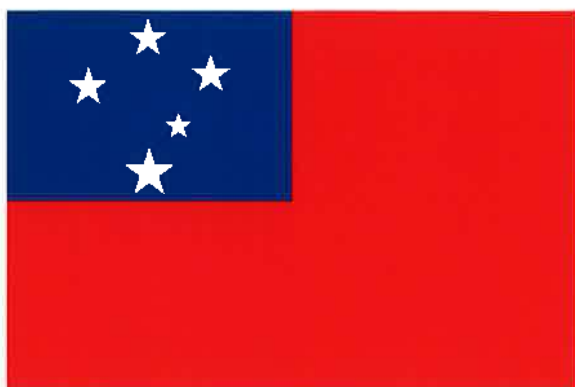
平成 20 年	10月16日	サモアを兼轄する在ニュージーランド日本大使館より消防車寄贈の要請の連絡が入る。
	～	車両の選定・調整、輸送費見積り調査 大使館への支援申請手続き等
平成 22 年	3月	サモア独立国消防防災サービス局（FESA）と日本大使館との間で「草の根・人間の安全保障無償資金協力」供与契約署名
	4月5日	サモア独立国消防防災サービス局（FESA）と日本外交協会との間で、車両譲渡に関する合意文書交換
	3月～	車両整備開始
	3月31日	第1便（4台）横浜港より出港

4月18日	第1便アピア港へ到着
4月30日	引渡式（第1便で輸出した4台のみで実施）
4月30日	第2便（1台）横浜港より出港
5月17日	第2便アピア港へ到着

－ 別添資料 －

- ・ 【国旗】サモア独立国
- ・ 【地図】サモア独立国
- ・ サモア独立国 基本情報
- ・ 受領レター（写し）英語・和訳
- ・ 写真：引渡しセレモニー当日の様子

【国旗】



【地図】



サモア独立国 基本情報

(出典：外務省)

面積	2,840 平方キロメートル(鳥取県よりやや小さい)
人口	18 万人(2008 年、世界銀行)
首都	アピア
民族	サモア人(ポリネシア系)90%、その他(欧州系混血、メラネシア系、中国系、欧州系等)
言語	サモア語、英語(共に公用語)
宗教	100%キリスト教(カトリック、メソジスト、モルモン教等)
主要産業	農業、沿岸漁業
GNI	5.0 億米ドル(2008 年、世界銀行)
一人当たり GNI	2,780 米ドル(2008 年、世界銀行)
日本の援助 2008 年度までの累計	(1)有償資金協力 45.98 億円 (2)無償資金協力 43.1 億円 (3)技術協力 111.63 億円
主要援助国	(1)日本(4.8)、(2)豪州(12.43)、(3)ニュージーランド(7.62) (単位:百万米ドル、2008 年、DAC ベース)

受領書(原本)

FS001



FIRE & EMERGENCY SERVICES AUTHORITY

PO Box 3361, Apia
Phone (0685) 20404, 20405 Emergency 994
Fax (0685) 20457 Email: fireservice@lesamoa.net

*Please address
all correspondence to
The Commissioner*

21st May 2010

The Society for the Promotion of Japanese Diplomacy
Ikura Central Building
3-1-2 Azabudai
Minato-ku
Tokyo 106-0041
JAPAN

Attention: President Mr Jyutaro Sakamoto

RE: Acknowledgement of Receipt of Recycled Vehicles

Dear Mr Sakamoto,

On behalf of the Samoa fire & Emergency Service Authority (SFESA) I wish to acknowledge the receipt from the SPJD and the Government of Japan fire (5) recycled Fire Appliances for our Fire Service.

Again, on behalf of the SFESA and the Government of Samoa, I extend my gratitude for your generosity and support of our Service and that of the people of Samoa. This opportunity presented to us, will allow the SFESA to provide a higher level of service in the protection and safety of both lives and property here in Samoa.

Faafetai, Faafetai, Faafetai lava

Respectfully,

Seve Tony Hill
COMMISSIONER

Cc: Minister Police, Prisons & Fire.
Office of the Prime Minister.

Annex 1: Summary of Receipt.

Summary of Receipt and condition of Vehicles

1. Chemical Truck ID:CP10035 Received: 19th May 2010

Conditioned Received: This vehicle was received in excellent condition both mechanically and body wise. All items shipped from Japan were also received.

Note: This vehicle has been fastidiously maintained and is a credit to the former organization responsible, despite its age.

2. Isuzu Pumper ID: P009032 Received: 19th April 2010

Conditioned Received: The above vehicle was received by FESA in Very good condition. Mechanically sound and the body work is in pristine condition. All ancillary items and spare accessories loaded in Japan were received. The only blemish was the missing flag transfer. This has since been replaced locally .This vehicle now carries the flag of Japan again.

Note: This vehicle has been transferred to our Salelologa station and is now in service on the island of Savaii.

3. Isuzu Pumper ID: P009033 Received: 19th April 2010

Condition Received: Received in very good condition relative to its age and mileage. All accessories loaded in Japan arrived safely in Samoa.

4. Hino Pumper Tanker ID: 09027 Received: 19th April 2010

Conditioned Received: This vehicle and all ancillary items shipped from Japan received in Samoa. The vehicle itself is in excellent condition mechanically and body wise and will be a valuable asset to the island of Savaii where it has been transferred.

Note: This appliance will replace the former Pumper tanker donated by the 1994 Grass Roots programme through JICA and SPJD and will be returned to Upolu for refurbishment and full maintenance overhaul.

5. Hino Rescue Truck ID: TW09036 Received: 19th April 2010

Conditioned Received: This vehicle was received in very good condition both mechanically and body wise. The accessories and safety equipment fitted and loaded in Japan arrived in an operable and clean condition.

Summary:

The overall condition of the vehicles presented to the SFESA was excellent relative to their age and mileage. All vehicles are in sound mechanical condition with the structure and body work in a robust and clean state. All ancillary items listed on the information documents received, were received also in operational and sound condition.

Reviewed and attested to by Assistant Commissioner – Corporate Service,
Tipaula Laupue.

受領書(和訳)

FS001



FIRE & EMERGENCY SERVICES AUTHORITY

PO Box 3361, Apia
Phone (0685) 20404, 20405 Emergency 994
Fax (0685) 20457 Email: fireservice@lesamoa.net

*Please address
all correspondence to
The Commissioner*

2010年5月21日

106-0041

東京都港区麻布台 3-1-2 飯倉セントラルビル 4階
社団法人日本外交協会
理事長 坂本 重太郎 殿

受領書

親愛なる坂本様

謹啓 サモア消防防災サービス局 (SFESA) を代表し、社団法人日本外交協会と日本政府から中古消防車5台の寄贈を受けることができましたことに御礼申し上げます。

また、SFESAとサモア政府に代わって、私共の職務、そしてサモアの人々に対する皆様の寛大なご支援に感謝の意を表します。寄贈された車両により、サモアの人々の生命や建物を守るためによりレベルの高い活躍ができるよう励みます。

ありがとうございます、本当にありがとうございました。

謹白

サモア消防防災サービス局長
セベ トニー ヒル

写し：警察刑務消防担当大臣
首相府

別添1：受領内容

受領書(和訳)
受領内容と車両の状態

FS001

1. 化学消防車 ID:CP10035 車台番号:FP413J-500006 受領日:2010年5月19日

車両の状態:車体も機能も優れた状態で、積載された資器材も全て受領。

備考:年式は古いですが、旧所有者のメンテナンスが良く、信用性が高い。

2. ポンプ車 ID:P009032 車台番号:NKR66E7115888 受領日:2010年4月19日

車両の状態:今回 SFESA が受領した車両の中でも非常に優れた車両。機能的にも良く、しっかりした車体は新品同様、付属品ほか日本で積載された資器材も全て受領。問題としては貼付された国旗がはがされていたことだが、地元で補修済。今は日本の国旗をつけて稼働している。

備考:サレロログ署に配備され、サバイイ島で使用。

3. ポンプ車 ID:P009033 車台番号:NKR66E7115424 受領日:2010年4月19日

車両の状態:年式と走行距離と比較して非常に良い状態。積載された資器材も全て無事に受領。

4. 水槽付ポンプ車 ID:PT009027 車台番号:FD3HEA10518 受領日:2010年4月19日

車両の状態:車両及び日本で積載された資器材を全て受領。車両は機能面・車体共に優れ、配備されたサバイイ島でたいへん価値のある車両となっている。

備考:JICAと日本外交協会(SPJD)を通じて1994年に草の根無償資金協力で寄贈された車両が現在オーバーホール改修中のため、ウボル島にて代理車両として使用中。

5. 救助工作車 ID:TW009036 車台番号:GD3HGA10412 受領日:2010年4月19日

車両の状態:車体も機能的にも非常に良い車両。付属品や保安用の資器材もきれいで使用可能。

概要:

SFESAに寄贈された車両は、年齢と走行距離に比較して優れた状態でした。全ての車両が機能的にも良い状態で、車体もしっかりとできてきれいです。文書で頂いた資器材も全て受け取り、どれも十分に使用可能な良い状態でした。

確認・検査 サモア消防防災サービス局副消防長 ティパウラ ラウブエ

引渡セレモニーの写真

今回のセレモニーでは、中古消防車5台をサモア独立国の消防防災サービス局(FESA)へ寄贈しました。車両は日本の自治体から無償で頂き、その整備・輸送にかかる費用は、日本政府の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」(政府開発援助の一つ)による支援を受け、日本人の善意に支えられた国際協力となっています。

平成22年3月末～4月に発送、サモア独立国のアピア港へ到着後、4月30日に引渡セレモニーが行われました。

<p>1</p>	<p>引渡式</p> <p>公式訪問中の西村智奈美政務官(写真右)よりトウイラエパ首相(同中央)へ引渡し</p>	
<p>2</p>	<p>引渡式</p> <p>左より高橋利弘大使、西村政務官、レイアタウア大使</p> <p>駐日大使も一時帰国して式典に出席されました。</p>	

3 寄贈した車両

ポンプ車

供出元:佐倉市八
街市酒々井町消防
組合



4 ポンプ車

供出元:坂戸・鶴ヶ
島消防組合



5 水槽付ポンプ車

供出元:比企広域
市町村圏組合



6

救助工作車
供出元:所沢市



7

化学消防車
供出元:東海村

空港に配備されま
した
(5/17 現地到着)

